

近畿運輸局に要請行動！！

懲罰的日勤は良くない！ 運転中の試問・威圧行為は許されない！

5月30日、私たちは、J R西労・J R貨物労組の仲間と共に安全問題を中心に近畿運輸局に要請行動を行ってきました。

J R東海会社における新幹線乗務員に対する運転士剥奪・乗務降ろし、懲罰的な日勤勤務指定、添乗時の試問・威圧行為などの運転妨害と車両所における安全を脅かす行為を報告し、監督官庁としての是正勧告、指導を要請してきました。

具体的には、運輸所関連の問題点について

1. 「日勤教育」「フォロー試験」と称した懲罰的行為について
 - 1) 特に570A運転士が危険と判断して列車を停止させた事象について会社は、当該運転士の判断を認めず結果の側から「機器取り扱い誤り」とした責任追及の姿勢について。
 - 2) 事情聴取と称した連日に渡る日勤の中で運転士の報告と判断を一切認めず会社の主張内容に改ざんせざるを得ない状況に追い込まれたこと。
 - 3) 『再教育』と称して教育は一切行わず、試験のみ実施し運転士職剥奪を行った事実。
2. 「入換え」運転中の添乗の試問、威圧行為について
 - 1) 「入換え」運転中の試問・威圧行為など運転妨害の実態が明らかになったこと

それに対して運輸局側は

- ・懲罰的日勤は良くないとして「日勤」・「教育」の実態について詳しく聞き入れる。
- ・「日勤」の場所状況等プレッシャーを与えるのは良くない。
- ・運転中の試問・威圧行為は許されない。
- ・指導する側の資質も問われる。

以上のコメントで、更に今後も安全を脅かす行為についてドンドンどんなことでも相談しに来て下さいとのことでした。

★「再教育」を口実とした運転士剥奪を止め、ただちに復職させろ！！

★運転中の「試問」・「威圧行為」はただちに止めろ！！

★入換え運転中の「添乗報告」の強要を止めろ！！